

## 熟技 98 整数の並び ～場合の数～

### 問題

2013 は 4 個の連続する数字 0, 1, 2, 3 を並べ替えてできる数です。また, 4213 も 4 個の連続する数字 1, 2, 3, 4 を並べ替えてできる数です。このように, 4 個の連続する数字を並べ替えてできる 4桁の数について考えます。

- (1) 3 で割り切れるものは全部で何個ありますか。
- (2) 千の位, 百の位, 十の位の数を左から順に並べてできる 3桁の数を 3 で割ったときの余りと, 一の位の数を 3 で割ったときの余りが等しいものは全部で何個ありますか。

(灘中) 

-----  
解答らん

解

(1) **【熟技 98】 3** より、各位の数字の和が 3 の倍数となる連続した 4 個の数字の組を考えると、  
 (0, 1, 2, 3), (3, 4, 5, 6), (6, 7, 8, 9) の 3 組ある。このうち、0 を含む組からは、**【熟技 98】 2** より、 $3 \times 3 \times 2 \times 1 = 18$ (個)、0 を含まない組からは、**【熟技 98】 1** より、 $4 \times 3 \times 2 \times 1 = 24$ (個)の数ができるので、全部で、 $18 + 24 \times 2 = 66$ (個) **【答】 66 個**

(2) 一の位の数は 0 から 9 まで考えられるので、3 で割った余りは、0, 1, 2 のどれかとなる。一方、3 桁の数を 3 で割った余りが 0 となるのは各位の数字の和が 3 の倍数となるとき、3 で割った余りが 1 となるのは各位の数字の和が 3 の倍数より 1 大きくなるとき、3 で割った余りが 2 となるのは各位の数字の和が 3 の倍数より 2 大きくなるときである。これらのことを考え、一の位の数でそれぞれ場合分けして考えればよい。

① 一の位が 0 のとき (余りが 0 となるとき)

残りの 3 つの数字の組は (1, 2, 3) で、各位の数字の和は 3 の倍数となるので、これらの数字を並べ替えてできる数を 3 で割った余りは 0 となる。このような数は、 $3 \times 2 \times 1 = 6$ (個)ある。

② 一の位が 1 のとき (余りが 1 となるとき)

1 を含む連続した 4 つの数字の組は (0, 1, 2, 3) 又は (1, 2, 3, 4) で、1 以外の数字で 3 桁の数を作ったときの数字の組は (0, 2, 3) 又は (2, 3, 4) となる。(0, 2, 3) のとき、各位の数字の和は 5 で、それらを並べてできる 3 桁の数を 3 で割った余りは 2 となるので適さない。一方、(2, 3, 4) のときは、各位の数字の和は 3 の倍数となり、やはり適さない。

以下同様に簡略かんりやくして考えていく。

③ 一の位が 2 のとき (余りが 2 となるとき)      ④ 一の位が 3 のとき (余りが 0 となるとき)

(0, 1, ~~2~~, 3) → 和 4×      (0, 1, 2, ~~3~~) → 和 3 ( $2 \times 2 \times 1 = 4$  個)

(1, ~~2~~, 3, 4) → 和 8 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)      (1, 2, ~~3~~, 4) → 和 7×

(~~2~~, 3, 4, 5) → 和 12×      (2, ~~3~~, 4, 5) → 和 11×

⑤ 一の位が 4 のとき (余りが 1 となるとき)      (~~3~~, 4, 5, 6) → 和 15 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)

(1, 2, 3, ~~4~~) → 和 6×      ⑥ 一の位が 5 のとき (余りが 2 となるとき)

(2, 3, ~~4~~, 5) → 和 10 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)      (2, 3, 4, ~~5~~) → 和 9×

(3, ~~4~~, 5, 6) → 和 14×      (3, 4, ~~5~~, 6) → 和 13×

(~~4~~, 5, 6, 7) → 和 18×      (4, ~~5~~, 6, 7) → 和 17 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)

⑦ 一の位が 6 のとき (余りが 0 となるとき)      (~~5~~, 6, 7, 8) → 和 21×

(3, 4, 5, ~~6~~) → 和 12 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)      ⑧ 一の位が 7 のとき (余りが 1 となるとき)

(4, 5, ~~6~~, 7) → 和 16×      (4, 5, 6, ~~7~~) → 和 15×

(5, ~~6~~, 7, 8) → 和 20×      (5, 6, ~~7~~, 8) → 和 19 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)

(~~6~~, 7, 8, 9) → 和 24 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)      (6, ~~7~~, 8, 9) → 和 23×

⑨ 一の位が 8 のとき (余りが 2 となるとき)      ⑩ 一の位が 9 のとき (余りが 0 となるとき)

(5, 6, 7, ~~8~~) → 和 18×      (6, 7, 8, ~~9~~) → 和 21 ( $3 \times 2 \times 1 = 6$  個)

(6, 7, ~~8~~, 9) → 和 22×

①～⑩より、 $6 + 6 + 4 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 + 6 = 4 + 6 \times 9 = 58$  (個)

**【答】 58 個**